ふれあいちまきづくり

愛宕6区ふれあいサロンでは、サロンの休みが続く中、女性有志数人で「何かしたい」と話し合い、5月最後の日曜日に集会所で『ふれあいちまきづくり』をしました。

集まったメンバー5人は、検温と手指消毒を済ませ、手袋を着けて次々と、もち米を包んだ笹をい草の紐で結んでいきます。

みんなで集まって作業するのも久しぶりでした

まごころと一緒にお届けしましたよ～♪

「ステイホームで家にばかりいるから、こうしてみんなの顔が見られるのはやっぱり楽しい」と作業中も笑顔が絶えません。

できあがった『ふれあいちまき』は、地区内でもしばらく顔を合わせていない人たちや、水害で転居してしまった世帯にも数人で訪ねてお届けしました。「やっぱりみんなの喜ぶ顔が見られるのはいいない！」と、サロンの再開を待ち望む声がきかれました。

愛宕6区ふれあいサロン代表　佐藤　均（ひとし）さん

赤チームVS青チーム　白熱バトルのボッチャ対戦

6月17日、糠沢9区ふれあいサロンで「ボッチャ」を行いました。

最初にルールの説明をすると「とりあえず、やってみっぺ」と、やる気満々です。

狙いを定めて…「ソレッ！」

ボッチャで使用するボールには砂が入っており、狙い通りに投げることが難しく残念がったり、笑いがおきたりと苦戦していました。

回数を重ねていくうちに「赤をどかして！」「白ボールの近くに青ボール投げよう」と声を掛け合い、次第に上達してチームワークもバッチリでした。

1ゲーム終わるごとに「もう1回ね」と言いながら白熱したゲーム展開になりましたが最後はみんな笑顔で「おもしがったない」「これなら誰でもできるない」との声も聞かれました。

コロナでステイホームしていたサロンの皆さんは、久しぶりに体を動かして、楽しい時間を過ごしていました。

みんな笑顔で！ ハイ チーズ♪

※写真を撮る時のみ、マスクをはずしました

糠沢9区ふれあいサロン代表　岩井　清子（きよこ）さん

どこを狙うか 作戦会議中

※ボッチャは、白ボールが的となり、赤・青チームに分かれ、白ボールに、近い方が勝ちになります。

座ったままでもできるので、誰でも参加できます。職員が対応しますので、ぜひ皆さんのサロンでもやってみませんか？

各ふれあいサロンは、マスク着用・手指消毒・会場の換気などを徹底し、感染予防の工夫をしながら行っています